

【入力単位の具体例】

下記に具体例を記載いたしますので、ご参照ください。

地域連携組織へ現在所属しているか否かは日本臨床細胞学会事務局では分かりません。各人で地域連携組織事務局へご確認ください。

日本臨床細胞学会の地域連携組織は、細胞検査士会の支部とは異なりますのでご注意ください。

**例1 2018年1月1日から2022年末まで就業し、特定の諸事情のない場合**

(必要単位は350単位)

《地域連携組織（都道府県）所属あり》

名称	クレジット	合計
〇〇病院 2018年～2022年勤務	25単位/年×5年=125単位	
地域連携組織（都道府県） 2018年～2022年所属	25単位/年×5年=125単位	
2018年春期大会	25単位	
2019年細胞検査士教育セミナー	25単位	
2020年連合地域連携組織 学術集会	15単位	
2021年春期大会	25単位	
2022年春期大会	25単位	
		365単位

《地域連携組織（都道府県）所属なし》

名称	クレジット	合計
〇〇病院 2018年～2022年勤務	25単位/年×5年=125単位	単位不足 ↓
2018年春期大会	25単位	
2019年細胞検査士教育セミナー	25単位	
2020年連合地域連携組織 学術集会	0単位 ※1	
2021年春期大会	25単位	
2022年春期大会	25単位	
		225単位

※1 地域連携組織への所属がない場合、地域連携組織や地域連携組織主催の学術集会・研修会、等の単位は認められません。

**例2 2022年1月1日から2022年12月31日まで産休・育児休暇を取得した場合(1年)**

(必要単位は、 $350 \times 4/5 = 280$  単位 1年分 70 単位控除)

《地域連携組織（都道府県）所属あり》

名称	クレジット	合計
〇〇病院 2018年～2021年勤務	25単位/年×4年=100単位	
地域連携組織（都道府県） 2018年～2022年所属	25単位/年×5年=125単位	
2018年春期大会	25単位	
2019年細胞検査士教育セミナー	25単位	
2020年連合地域連携組織 学術集会	15単位	
2022年細胞検査士教育セミナー	25単位※2	

※2 該当期間中の学会並びに細胞診研修会参加単位は現規則の施行細則では資格更新単位として認められます。

《地域連携組織（都道府県）所属なし》

名称	クレジット	合計
〇〇病院 2018年～2021年勤務	25単位/年×4年=100単位	単位不足 ↓ 175単位
2018年春期大会	25単位	
2019年細胞検査士教育セミナー	25単位	
2020年連合地域連携組織 学術集会	0単位 ※1	
2021年細胞検査士教育セミナー	25単位	

※1 地域連携組織への所属がない場合、地域連携組織や地域連携組織主催の学術集会・研修会、等の単位は認められません。

産休・育休による緩和措置は一事例につき最大1年ですが3年まで延長可です。更新書類をご提出いただく際に、勤務先から、産休・育休証明書（休暇期間記載）を更新書類と一緒にご提出ください。なお、妊娠を機にお勤め先をご退職された場合は、母子手帳の出産日が記載されている部分のコピーをご提出ください。